

# 2020年 長野地域振興局のおもなできごと

月	内 容
通年	<h2 data-bbox="306 331 1077 380">新型コロナウイルス感染症への対応</h2> <p data-bbox="1157 403 1300 443">【局全体】</p> <p data-bbox="255 488 1516 616">1月に県対策本部長野地方部を設置し、県民への各種啓発や保健福祉事務所はじめ各部局の関連業務の支援、国の緊急事態宣言下における「信州の観光はお休みキャンペーン」の周知に取り組みました。</p> <p data-bbox="255 627 1516 795">また、事業者に対し感染拡大予防ガイドラインを周知するチームを地方部内に設け、臨店や研修会の開催など事業者団体と連携した感染防止を図るとともに、長野圏域への特別警報の発出を受け、長野市など管内市町村や関係団体と連携し、広報車による巡回や長野駅前での街頭啓発など、住民への情報発信を重点的に実施しました。</p> <p data-bbox="255 817 1516 996">さらに、事業活動の支援として、中小企業・小規模事業者を対象とした経営・金融相談窓口を開設したほか、市町村や商工団体と連携し、テイクアウト・デリバリーに取り組む地域の飲食店情報を地域振興局 HP で提供し、局の魅力発信ブログによりテイクアウト利用情報を発信しました。</p> <p data-bbox="255 1019 1516 1198">また、産業・雇用総合サポートセンターを設置し、事業者からの相談や国施策への申請サポート、健康・理美容サービス業を営む事業者を支援する危機突破支援金の申請に対応するとともに、観光協会等と連携し、観光地における予防対策や観光客の受診体制の構築など、安全・安心な観光地づくりを支援しました。</p>
通年	<h2 data-bbox="287 1276 869 1377">令和元年東日本台風災害の復旧・復興</h2> <p data-bbox="853 1400 997 1444">【局全体】</p> <p data-bbox="255 1489 1021 1579">令和元年10月の東日本台風で被災した農地や林地の復旧を推進しました。</p> <p data-bbox="255 1579 1516 1668">特に、昨年から支援を行ってきた千曲川沿線の排土作業は全地域で完了し、営農が再開されました。</p> <p data-bbox="255 1691 1516 1825">また、受託災害復旧事業として浅川第一排水機場の復旧工事が始まり、本年は、排水ポンプの製作据付工事、ポンプの土台や水槽などを建設する下部工事、除塵機製作据付工事に着手しました。</p> <p data-bbox="255 1848 1516 1937">農業に関しては、被災した機械や施設の復旧に取り組み、年内に事業数6千余件、事業費60億円余のおよそ8割が完了し、営農活動に活用されました。</p> <p data-bbox="255 1960 1516 2139">被災した「ながのフルーツセンター」の復旧工事も完了し、9月下旬から本番となるりんごの収穫時期までに新設備での稼働が再開されるとともに、りんご、もも、ながいも、水稻などの農作物の生産を支援し、生産者、市町村、JA等関係の皆様のおかげにより無事に収穫を迎えることができました。</p> 

# 2020年 長野地域振興局のおもなできごと

月	内 容
	<p>また、被災した中小企業者などに対しては、中小企業等グループ補助金や地域企業再建支援事業補助金等により工場や設備、機械の復旧の支援を行いました。</p> <p>被災地のコミュニティや生活支援に関しては、被災地の復興組織の会合などに参加し情報交換を行うとともに、復興を応援するウェブサイト「ONE NAGANO. NET 長野地域版」を開設し、被災自治体の復興関連イベントや被災地域の現状を伝える写真、地域住民の声などを発信しています。</p> <p>また、「ながの果物語り」の取組と連携し、東京駅や AC 長野パルセイロの公式戦会場で、被災地で生産されたりんごの販売などによる復興支援に取り組みました。</p>
7月～11月	<h2>「ながの果物語り」の取組推進</h2> <p>【企画振興課、商工観光課、長野農業農村支援センター】</p> <p>～「アルクマ」と「匂ちゃん」が保育園で地元産果物をPR～</p> <p>果物の更なる消費拡大を図るため、地域内の和洋菓子店と連携し、長野市はじめ3市町の保育園・幼稚園9園（園児延べ1,052名）で、「アルクマ」や「匂ちゃん」とともに果物を使ったスイーツの試食や果物クイズを実施し、長野地域の果物の魅力をPRしました。</p>  <p>～「ながの果物語り」新幹線マルシェを開催～</p> <p>JR東日本グループ「地域再発見プロジェクト」と連携し、新幹線により長野の新鮮な果物を輸送し、東京駅「スクエアゼロ」において、「ながの果物語り 新幹線マルシェ」を9月から11月まで5回(延べ10日間)開催しました。</p> <p>長野市長沼のりんご、須坂市のぶどう、飯綱町のりんご等の直売とともに、コロナ対策のなかでの果物販売の新たな取組として、新幹線マルシェ初のオンラインぶどう狩り・りんご狩りを実施しました。</p>  <p>令和元年東日本台風災害からの「ONENAGANO」を合言葉に、復興の取組として長野県×JRグループ×農業者×市町村×観光事業者がタッグを組み、マルシェにおいて被災地の果物を販売し、元気な長野を首都圏の皆様へPRしました。</p>

# 2020年 長野地域振興局のおもなできごと

月	内 容
	<p>～ながの地域くだものまるごと商談会を開催～</p> <p>長野地域で生産された果物とその加工品を対象に、果物の栽培農家や食品加工事業者（売り手）と、製造、卸、小売、飲食、製菓及び宿泊業などの実需者（買い手）とのマッチングを図る商談会を、長野市内のホテルで開催しました。</p> <p>当日は、東日本台風により被災したりんご加工品生産者をはじめ 24 事業者が参加し、バイヤーと商談を行うとともに、長野地域の果物を使った新作スイーツの試食会を開催しました。</p> 
4月	<p><b>「お山の発電所」において 製材加工施設が稼働開始</b></p> <p>【林務課】</p> <p>長野市中曽根で木質バイオマス発電を行っている長野森林資源利用事業協同組合の「お山の発電所」において、国庫補助事業で整備されたパレット材（梱包用資材）製材加工施設が稼働を開始しました。長野地域に多いスギ等の未利用材・低質材を加工し、高付加価値化を推進する施設として期待されます。</p> 
6月～12月	<p><b>Web 就農相談会の実施</b></p> <p>【長野農業農村支援センター】</p> <p>これまで東京都内において開催してきた新規就農者相談会について、新型コロナウイルス感染防止の観点からオンラインによる就農相談に切り替え、6月から12月の間で15回開催し、延べ70名の就農希望者との相談を実施しました。</p> 
7月～	<p><b>7月豪雨災害への対応</b></p> <p>【林務課】</p> <p>7月7日から8日にかけての梅雨豪雨災害により、管内の森林や林道施設に72箇所、約12億円の被害が発生しました。国庫補助や県単事業を導入し、迅速な災害復旧を進めています。</p> 

# 2020年 長野地域振興局のおもなできごと

月	内 容
7月	<p><b>長野地域初の移動知事室開催</b> 【総務管理課、企画振興課、商工観光課】</p> <p>長野地域では初となる「しあわせ信州移動知事室」が開催され、千曲市役所において、戸倉上山田温泉組合関係者の方々との懇談、また、長野地域の市町村長が参加する「長野地域活性化推進会議」での意見交換が行われました。</p> <p>令和元年東日本台風災害からの復興や新型コロナウイルス感染症を踏まえた地域産業の復興支援等について、知事と参加者との活発な意見交換が行われました。</p> <p>また、令和元年東日本台風災害で大きな被害を受けた長野市長沼地域の住民や地元企業、農業者との意見交換や、豊野地区で地域の憩いの場として開設された「まちの縁側めくめく亭」の活動状況や課題について関係者と意見交換を行いました。</p>
8月～ 9月	<p><b>スマート農業の取組開始</b> 【長野農業農村支援センター】</p> <p>水稻では、信濃町でドローンによる薬剤・肥料散布、千曲市で自動水管理システムの導入、果樹では須坂市でロボット草刈機の導入、野菜・花きでは長野市でハウス内の環境リモートモニタリング実証が行われるなど、今後のスマート農業技術の導入が期待されます。</p>
10月	<p><b>果樹団地の再生による 高生産性団地の整備</b> 【農地整備課】</p> <p>長野市若穂綿内東町地区において、「ながの果物語り」プロジェクトにも位置づけられた、荒廃化の進む傾斜樹園地を再生整備する工事の起工式が行われました。</p> <p>全ての農用地に農地中間管理権を設定することにより農家負担を伴わない事業を導入し、りんごやぶどうなどのスマート農業導入を見据え令和5年竣工を目指し基盤整備を行います。</p>



# 2020年 長野地域振興局のおもなできごと

月	内 容
11月	<p><b>長野合同庁舎フードドライブの実施</b> 【総務管理課、環境・廃棄物対策課 ・長野保健福祉事務所】</p> <p>11月19日の「いい育児の日」に合わせ、こどもカフェ・食堂の支援と生活困窮者支援のため、NPO法人と協働で「長野合同庁舎フードドライブ」を開催しました。</p> <p>地域の12企業・JAを含めた多くの皆様から、昨年を上回る約7,000kgの食品や子ども用品を寄付いただき、県内各地のこどもカフェ・食堂等で活用いただくとともに、新型コロナウイルス感染症の影響でお困りの家庭にお届けしました。</p> 
12月	<p><b>「信州プレミアム牛肉」 おやきキャンペーンの開催</b> 【長野農業農村支援センター】</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響で消費が減少している「信州プレミアム牛肉」の消費拡大を図るため、信州おやき協議会と協働し、「信州プレミアム牛肉」を使用した特別のおやきを長野地域等の6店において期間限定で販売しました。</p> 
12月	<p><b>「信州須坂 紙芝居のさとプロジェクト」が 「地域発 元気づくり大賞」を受賞</b> 【企画振興課】</p> <p>令和元年度の元気づくり支援金事業のうち、長野地域から知事表彰事業として選定した「信州須坂 紙芝居のさとプロジェクト」の『懐かしくて新しい「紙芝居のさと」づくりⅢ』事業が、県内10地域から選定された事業の中から特に優れた事業として表彰される「地域発元気づくり大賞」（県全体で3事業）を受賞しました。12月1日には表彰式や紙芝居の実演が行われました。</p> 